

ウェブサイトはこちら!

福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2018年

月刊 いちえふ。

4月

とぴくす

もうすぐ大型連休、
車の運転にはご注意を!

もうすぐ大型連休がやってきます。車でお出かけする人も多いのではないのでしょうか。ちょっとした油断が事故につながるので車の運転には注意しましょう。

なこそせき
勿来関桜まつりが
開催されています!

みなもとよしいえ
源義家が和歌を詠んだ地で有名な
なこそせきあと
勿来関跡。約600本の桜が咲き、
花見提灯が点灯されています。

日程: 3月25日~4月30日

時間: 18時~21時

場所: 勿来の関公園

体調管理には
食事・睡眠・リラックス!

4月は季節の変わり目で、体調を壊しやすい時期です。しっかり食事・睡眠を取り、心身をリラックスさせて体調を整えるようにしましょう。



所長

メッセージ

さいゆうせん
安全を最優先にコミュニケーションの良い職場づくりへいそがい ともひこ
磯貝 智彦

現福島第一
原子力発電所長
2018年4月から

うちだ しゅんじ
内田 俊志

前福島第一
原子力発電所長
2016年7月から
2018年3月まで

しんさい
震災から7年。2016年7月から福島第一原子力発電所長として尽力されてきた内田俊志さんから、磯貝智彦さんにバトンタッチされます。今回、そのお二人に1Fで働く作業員の方々への思い、1Fの今後についてお話をうかがいました。

—— 1Fでの仕事で注力したことを教えてください。

内田さん: 何よりもまず作業員のみなさんが安全・安心に働いていただける環境を整備することに力を入れました。安全では現場の整理整頓、安心では個人の被ばく線量を

きめ細かに管理するようにしました。

また、作業員のみなさんと当社とのコミュニケーションを大切に、1Fという職場で働くみなさんの一体感の向上につながるよう、綱引き大会や駅伝大会なども開催しました。

—— 1Fでは今後どのようなことが必要ですか。

内田さん: 作業員のみなさんにより良い環境で働いていただくために、さらなる環境改善が必要です。休憩所の広さや



綱引き大会が現場の一体感の向上につながった

空調環境などもまだまだ十分ではありません。作業員のみなさんがゆっくり体を休める場所をもっと確保できれば、より良い作業ができると思います。

また、これからは原子炉建屋に近い作業も増えてきます。作業員のみなさんの被ばく線量をなるべく低く抑えるよう、計画的に作業を進めることも欠かせません。

そして、毎年のことですが、夏の暑い時期の作業は大変です。熱中症などで体調を崩さないよう、みなさんも健康には十分気をつけてください。

磯貝さん：今後、1～3号機の燃料・デブリ取り出しなど、難しい仕事を進めていくことになります。これらの仕事には

ロボットなどの新しい技術が必要になりますが、何よりも社員、協力企業などの関係者の総合力、地元の方々をはじめとする関係者のご理解が必要となります。

そして、そのためにはこれらの作業を進める関係者が福島第一の廃炉作業を安全・着実に進めるといった共通目標を共有することが必要だと思っています。

—— 現場を支える方々へメッセージをお願いします。

内田さん：日々、1Fで廃炉作業を支えてくださり、作業員のみなさんには心から感謝しています。本当にありがとうございます。事故から7年以上が経過しましたが、みなさんの努力のおかげで今の1Fがあります。廃炉までの道のりは長く続きますが、廃炉を着実に進めることが福島復興への大前提です。まだまだやるべき作業はたくさんありますが、一緒に力を合わせて一つひとつ解決していきましょう。

磯貝さん：1Fの廃炉作業がここまで進めてこられたのは現場を支えてくださったみなさんの力によるもので、心から感謝したいと思います。1Fは廃炉作業の進捗にともなって現場の状況が変わっていき、それに応じて作業内容も変わっていきますが、そこで何よりも大切なのは安全です。そのためには作業の事前準備、手順が重要になりますが、同時に関係者のコミュニケーションが大切になります。みなさんとの連携プレーで廃炉作業を進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



いちえふのいま



A排水路の付替え完了

多核種除去設備などを設置しているエリアの雨水などは、A排水路を通じてこれまで港湾外へ排水していましたが、3月26日に排水先を港湾内に変更しました。これにより、万が一、多核種除去設備などから汚染水が漏れいしても、港湾外へ漏れいするリスクを低減することができます。引き続き、排水のモニタリングを実施し、適切な排水路整備を行っていきます。

47 ネクスト情報はましんのみなさん



はいろ 廃炉に携わる人々の リアルな姿と想いを伝えていく

東京電力の社員が企画・編集している廃炉情報誌「はいろみち」。廃炉事業の進捗状況や廃炉事業に関わる人の想いを伝えています。今回は、はいろみちの編集・制作をサポートしているネクスト情報はましんのみなさんにお話をうかがいました。

—— はいろみちの制作はどのように進めていますか。

平子さん：毎月1回東京電力と編集会議を実施し、企画内容や編集スケジュール、デザインなどの確認をしています。

小川さん：私と鈴木は営業の仕事に携わっていて、毎月1回の会議はもちろん、ライター、カメラマン、制作担当と共に取材現場にも赴いています。

—— 誌面のデザインでは何に気をつけていますか。

青木さん：デザインのイメージで内容が勘違いされないようにすることです。記事の内容が読み手に的確に伝わるように、余分なものをなるべく排除し、読みやすさも意識しています。

江尻さん：作業をされている方たちに寄り添ってデザインすることを意識しています。制作に携わることで、廃炉作業がロードマップにのっとって進行していることを実感しています。

—— この仕事に携わってどんな思いを抱きましたか。



「Hairo Michi」という題字は、人と人が手を取り合って協力しているイメージを表現している

メッセージ

地元の人間として、これからの福島のことをはいろみちで発信していきます。



(写真左から)

えじり たかあき
江尻 高明さん
すずき ゆい
鈴木 唯さん

ひらこ たけし
平子 武司さん
おがわ じゅんこ
小川 順子さん

あおき かおり
青木 香織さん

鈴木さん：みなさんから作業のお話を聞き、改めていろいろと考えさせられます。現場で作業される方々がいなければ廃炉作業は進みません。作業員のみなさんのこと、福島が進んでいく道を多くの人にお伝えしたいという思いが強くなっています。

大人にも子どもにも読んでもらい
未来の希望につなげていきたい



—— 今後、はいろみちをどのようにしていきたいですか。

平子さん：家庭でははいろみちを親子一緒になって読んでもらえればうれしいですね。大人だけでなく子どもにも読みやすい誌面づくりに貢献していきたいと思います。

つと お勤め先

株式会社ネクスト情報はましん

1957年、浜通 新聞印刷所として創立。冊子、チラシ、ポスターといった一般商業印刷を手がけ、近年は放射線データ測定などにも取り組んでいる。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <https://1f-all.jp/interview/47/>

作業が完了した後や、作業中に予想外の状態^{あらい}に陥ったときには
以下を確認し、今後のタスクのパフォーマンスを向上させましょう。

- 適切にフィードバックできる時間を取る
- タスクの、良好に機能していること(プラス面)と、改善^{かいぜん}の余地(マイナス面)を特定する
- 実際に起こったことと、計画されていたことを比較^{ひかく}する
- 必要に応じて不適合報告書を起票^{きひょう}し、改善^{かいぜん}の機会とする



いこいの時間

絵合わせ

今月は絵合わせです。絵は富岡町夜ノ森の「桜のトンネル」です。6つの絵の中には同じ絵が2つだけあります。おわかりになりますか?



▶ 応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

▶ 今号のプレゼント

いづたいいかん りとう ふくしまいいちとうくまどくつうようぐち おうぼこ
入退域管理棟、福島第一登録窓口通用口にある応募箱に
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 4月20日～5月11日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

福島名産の
つあ
詰め合わせです。

※賞品は写真と異なる
場合がございます



1FOR
ALL JAPAN
鹿 炉 の い ま、あした

ウェブサイトの紹介

<https://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみな
さんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年
10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイト
でも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
2018年4月号

【発行日】2018年4月20日
【発行】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
廃炉コミュニケーションセンター
コミュニケーション企画グループ
【お問い合わせ先】
Tel: (0240) 30-9301
(受付時間/平日午前9時～午後4時)
Mail: info@1f-all.jp